

## ネイティブハウス共通ルール 自主チェックリスト

チェックリストを記入後、着工日までに事務局へチェックリストを提出してください

会社名		担当者	
物件名			

### 長期優良住宅

チェック項目	備考	チェック
耐震等級(倒壊・損傷防止)を2以上としている。		
柱・梁・基礎は許容応力度計算を行っている。	スパン表を用いていない。	
M12アンカーボルトの埋め込み長さは250mm以上としている。		
M16アンカーボルトの埋め込み長さは柱脚の短期許容耐力25KN以下で360mm以上、33.5KN以下で510mm以上としている。		
アンカーボルトは、継手、仕口、耐力壁端部に配置している。		
アンカーボルトは@2700以内に配置されている。		
アンカーボルトの設置には治具を用いている。		
SWS試験による地盤調査を実施し、建物の四隅と中心付近を調査している。		
断熱性能等級を4以上としている。	旧基準の仕様規定以上の厚さとしている。	
台所に熱感知式の火災警報器を設置している。		
住宅金融支援機構が発行する木造住宅工事仕様書に準じている。		
第三者による住宅履歴管理のサービスに登録している。	いずれかを選択	
当協議会の住宅履歴管理のサービスに登録する。		

### 認定低炭素住宅

チェック項目	備考	チェック
認定低炭素基準をさらに10%上回る性能とする。	平成25年度省エネルギー基準よりも20%上回る性能	

### ゼロ・エネルギー住宅

チェック項目	備考	チェック
H25年度省エネ基準を用いた評価としている。		
R0値を25%以上、R値を105%以上の性能としている。		

## 優良建築物型

チェック項目	備考	チェック
認定低炭素建築物を取得する場合は、省エネルギー基準の-15%以上としている。	いずれかを選択	
BELSを取得する場合は水準を★★★以上とする。		
CASBEEを取得する場合は水準をB+以上とする。		

## 地域材

チェック項目	備考	チェック
主要構造材(土台、梁、桁、柱)の過半に越後杉を使用している。	いずれかを選択	
主要構造材(土台、梁、桁、柱)の過半に合法木材(国内・国外)を使用している。		
越後杉又は合法木材の流通経路はすべて当協議会の会員を介している。		

## グループ内現場検査(長期優良住宅のみ)

検査内容	検査予定日
配筋検査(コンクリート打設前)	年 月 日
構造検査(金物が確認できる状態、断熱施工前)	年 月 日

## 補助金申請書

申請書類	申請予定月	書類作成方法
交付申請 ※契約後2週間以内に事務局へご提出ください	月	コース
実績報告 ※完了検査後2週間以内に事務局へご提出ください	月	コース

事務局受付欄